

水道水源地に係る森林の現況調査結果

長野県森林政策課

1. 調査対象

水道水源地 1,714箇所 (H24環境部調べ:水道現況図に記載)

2. 質問項目(主な項目)

水道水源地を保全する森林(重要な水源林)の公的管理方法について、市町村の意向を調査。

3. 回答結果

水源地(取水位置)数 1,714箇所の内、公的管理の意向を示した箇所は149箇所、現在検討中の箇所は230箇所であった。

① 回答のあった水源地の内訳

区分1	箇所数	区分2	箇所数
把握できた箇所	1,575箇所	水源林あり	1,306箇所 (76%)
		水源林なし	211箇所
		現在不使用	58箇所
未回答箇所	139箇所	—	—
合計	1,714箇所	—	—

② 公的管理の方向(水源林あり1,306箇所)

区分	箇所数	割合
すでに公的管理をしている	927箇所	71%
今後公的管理を進める	149箇所	11%
管理手法	保安林指定 (98箇所)	(66%)
	公(市町村)有林化 (8箇所)	(5%)
	土地所有者と協定締結 (43箇所)	(29%)
検討中	230箇所	18%

